

なんだ・かんだ

◆ 今当社に出来ること ◆

3月11日に東太平洋大震災が起こってすでに2週間が過ぎました。事態はまだまだ先が見えない状況です。そんな中、今当社に何が出来るだろうか考えてみました。

●義捐金

取りあえず、義捐金という事が真っ先に頭に浮かび、今月一杯を期限内に社内で募金箱を設置しました。設置してすぐに一人の社員が1万円を入れてくれました。当社の薄給の中で頑張ってくれたなと驚くと共に、感心しました。これに会社からと社員親睦会からのお金を足して、少しまとまったお金にして、しかるべき団体を通じて募金しようと考えています。

●節電

当社では普段事務所内の蛍光灯は執務を執っている社員の上だけを点け、昼休みは全消と結構省エネには気を遣っていますが、地震が起こって以来は更に、窓のブラインドを全開にして窓際は消灯。自然光が余り届かない事務所内部だけ数本を点灯するという徹底ぶりです。エアコンもほとんど稼働させません。社内でジャンパーを着て仕事をしています。話を聞くとほとんどの社員は自宅でも同様の生活をしていると言うことです。

●省エネ資材の販売

これから夏に向かい、電力消費量が増えていきます。東京電力管内で夏のピーク時に6000万キロワットの電力需要が見込まれる中、供給能力は現在 3850万キロワット、今後地震により停止している火力発電所の復旧や、休止状態の火力発電所の再稼働、独立系の発電事業者からの電力融通などで4500万キロワットまで引き上げようとしていますが、それでも1500万キロワットも不足しているわけです。東電や国は対策として、事業者毎に電力使用量の上限を決める総量規制やサマータイムの導入、そして計画停電の継続と様々な方策を検討しているようです。

そんな中、やはり「節電」が1つのキーワードになると思います。本紙面でも度々ご紹介させていただきましたが、当社では遮熱に関する商材がございます。一つは建物の屋根や壁に塗るモノ、もう一つは窓のガラス面に塗るモノで、これを施工することにより建物内部の温度上昇を抑え、室温を下げる効果があります。結果として、通常使用するエアコンの稼働時間を減らす事が出来、省エネにつながります。

また、当社では様々な産業資材を、ものづくりをしておられる方々へ販売もしており、これまでも「省エネ」につながる商品をPRし販売してきました。今後はより一層、省エネにつながるような商品を皆様に提案していくように考えています。

当社の売上が上がると同時に省エネにつながる。そんな風になれたら良いなと思います。



頑張りニッポン！

今週から四月に入るといいうのに、桜の便りも遠く、寒い日が続きます。そしてなんと3月11日に起こった、東太平洋大震災です。発生後二週間を越えるというのに、未だにその被害の全容さえ分からずにあります。加えて福島にある原子力発電所の放射能漏れという事故が、我々国民の不安を増殖させています。震災に遭われ亡くなられた方や、家財を流され避難されている方々の心中は想像することもできません。ただただ、早期の復旧・復興を願うばかりです。

そんな中、当社ではこの三月三十一日で当期の事業年度が終わります。リーマンショック以来二年間減収を続けてきましたが、何とか売上は前年よりも向上しましたが、利益としては厳しい決算となりそうです。

そして四月一日から新しい事業年度が始まりますが、この震災の影響もあり、先の見通しが見えない状況です。しかしこれは日本全国皆同じ状況です。ましてや東北地方の方と比べれば非常に恵まれた状況です。何とか社員一同力を合わせて、いえ、日本全体で力を合わせてこの未曾有の危機を乗り越えていかなければなりません。頑張りニッポン！

代表取締役 服部 徹一郎

新商品紹介

● デガルト(東京製網製品) ●

舗装道路上の区画線などに用いられる塗料です。皆さんが日頃購入されるような商品ではありませんが、身近な生活に密着したモノです。本製品は従来品に比べ強度が高く路面と密着するため、耐摩耗性・耐久性・耐候性が向上しています。

区画線の形状がランダムリブ形状(デコボコ状で隙間面積が多い)である為に以下のような特徴があります。

- ・ライトの反射性能が向上し、夜間・雨天時の視認性が向上。
- ・区画線上に冠水することがなく、線としての認識が容易。
- ・線上でのスリップも起こりにくい。
- ・透水性舗装の排水性も阻害せず雨天の事故防止が図られる。

このような特徴を持つことにより、ライフサイクルコストが低減し、コスト削減を図ることができます。そして、高い耐久性やカーブや横断歩道等の高い視認性は結果的に、交通事故防止に役立つモノだと思います。

先日、静岡県庁の前の交差点に従来品と性能比較するために本製品と従来製品を千鳥(交互)に引く工事をしました。結果が良ければ随時採用されていくことになると思います。但し、結果確認までには少々時間が掛かりそうです。



■ 停電時の当社電話番号(停電計画エリアは、第3GのEです) ■

東京電力の計画停電の際、通常の当社電話番号055-971-9610に通じない場合のお問い合わせにつきましては、下記の固定電話か携帯電話へお電話いただきますようお願い申し上げます。

但し回線が少ないため話中になることもあると思いますが、ご理解願いますようお願い申し上げます。

停電時の当社電話番号

固定電話 055-971-9611

会社携帯 090-5615-9706 090-5615-6577



本レターのご提供に付きまして、ご不要・ご迷惑という方に付きましては、その旨ご一報頂きたいと思っております。次回からの発送を中止させていただきます。

・ 株式会社チキリ
静岡県駿東郡清水町卸団地 73

Tel 055-971-9610 Fax 055-973-1534

E-mail gen@chikiri.com URL <http://www.chikiri.com/>